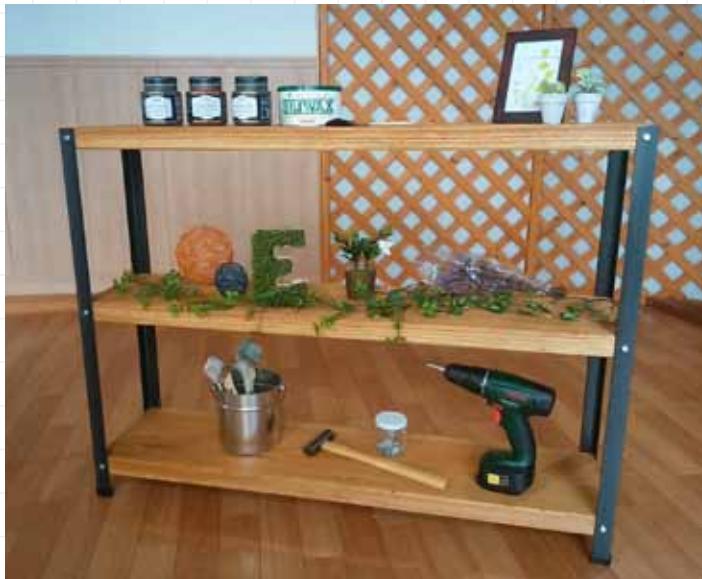


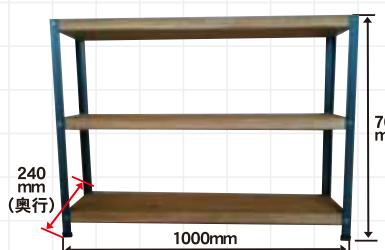
無骨さがかっこいい。

インダストリアル風オープンラックを作ろう!



材料

- ・鉄アングル (30×30×910mm) … 4 本
- ・杉材 (38×235×3000mm) … 1 枚
→1000mm×3枚にカットして使用
- ・六角コーチスクリュー [ねじ] (6×40mm) … 12 本
- ・アングルキャップ…4 個



概算費用
4,600 円
※塗料代は除く

インダストリアル風とは?
工業デザイン（インダストリアルデザイン）からきた言葉。
利便性と実用性を重視した
デザイン・インテリアのこと
を意味する。

作り方

step

01

材料の切り出し

鉄アングルはお好みの高さにカットする。（見本は 700mm）
鉄材のカットは、店頭にある「高速切断機」を使うと、手軽に
綺麗にカットできる。※ゴーグル・皮手袋等の保護具を必ず着用すること。
断面のバリは、鉄工ヤスリで削り落とす。



step

02

穴あけ

鉄アングルに棚板（杉材）を固定するためのねじを通す穴をあける。穴の位置を決めたら、センターポンチと玄能を使い、小さいくぼみを作っておく。そうすると、鉄工ドリルの先端が滑らず、狙った位置に穴をあけることができる。また、鉄などに穴をあける時は、切削オイル（ミシンオイル等でOK）を、少量加工箇所に垂らしておくと、ドリル先端の劣化や破損の予防になる。



step

03

塗装

鉄アングルは、鉄の風合いをそのまま活かすために、クリヤータイプのサビ止め塗料で塗装する。棚板（杉板）はお好みの塗料で塗装する。あらかじめヤスリやワイヤーブラシ等で角や表面を粗しておくと、使い古した木材のような風合いになる。



step

04

組み立て

棚板に鉄アングルをねじで固定する。（板の割れ防止に、3mmの下穴をあけておく。）あえてねじ頭の大きい「コーチスクリュー」を使うことで、より男らしい雰囲気に仕上がる。
床へのキズ防止のために、アングルキャップを被せたら完成。

